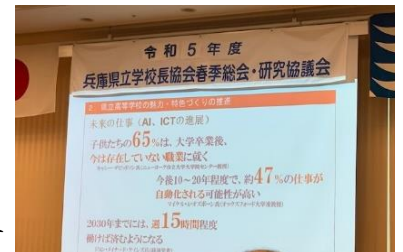


5月10日生徒総会があり、令和4年度決算報告と令和5年度予算案が審議されました。体育館への集合ルートを変え、並ぶ順番も変えたのですが、速やかに集合し、総会が始まりました。会計担当者からの説明を聞き、拍手をもって承認されました。引き続き生徒会選挙に伴う立候補演説と応援演説があり、その後教室に戻っての投票となりました。また、上村先生からは、ボランティア参加の呼びかけと交通安全週間に伴う自転車通学での注意、そしてバス内での乗車マナーについて苦情をいただいたことの報告があり、注意喚起がされました。すべきこととすべきではないことの区別をしっかりとつけ、周りに流されることがないように行動してください。よろしくお願いします。そして選挙による投票の結果は、全員が信任されました。生徒会長は2-5東本妃世さん、副会長は2-2近藤遙斗さん、2-5岸田芽依さんの2名です。文化祭以後本格始動となるようですが、学校活性化に一役買って下さい。よろしくお願いします。



5月12日は全県校長総会があり、高校教育改革について高校教育課倉橋高校教育改革官から講演がありました。今までの兵庫県高校教育改革の経緯と今後向かう方向についての話でした。その中で、10年ほど前から言われるようになってきた今後の職業について「子供たちの65パーセントは大学卒業後今は存在していない職業に就く」「今後10年から20年程度で約47%の仕事が自動化される可能性が高い」「2030年までには週15時間程度働けば済むようになる」というようなことが海外の経済学者や大学教授から言われていることが気になりました。新型コロナウイルスの影響で一気に自動化、オンライン化が進み、さらに加速していくということです。こういったことが言われ始めたものの、実際にはそれほど進んでいないと感じていた矢先にさらに加速していく話を聞くと本当のところはどうか、なくなる仕事があればそこで勤めている人はどうなるのかなど疑問が湧いてきます。簡素化できる部分はどんどん簡素化されると思いますが、なかなか簡素化しにくい部分については効率よく仕事をするのが求められるのでしょうか。人の手でできないこともたくさんあるので、線引きは難しくなると思いますが、時代の流れを見極めながら高校教育改革も進んでいくと思います。生徒たちにしっかりと伝えていけるように私たちも頑張らねばならないと改めて思いました。



5月13日は陸上競技部の県総体神戸地区予選に行きました。個人的に、陸上神戸支部長、ウエイトリフティングの県部長をしている関係で、その記事が多くなりますがご容赦ください。この日は天候はなんとか持ち、それぞれが記録を狙って挑戦していました。3年熊野選手(写真右)が女子400m6位、木戸選手が男子やり投4位で県大会出場となりました。2週間後の県大会ではさらなるレベルアップを目指して挑戦してください。(写真左:黒原選手)



5月14日は、13日の試合で勝利を収め2回戦に臨んだ男子バスケット部の試合を見に行きました。私学相手に厳しい戦いが予想されましたが第2Q前半までは3点〜5点差の接戦でした。第2Q後半の本校のミスでボールを奪われたあたりから一気に点差が開き、第3Qでは一時20点も開けられる展開になりました。それでも第4Qに盛り返し、最後は15点差まで詰め寄りました。敗戦となりましたが、現3年生が多数応援に駆けつけており、労いの言葉をかけてくれました。お疲れ様でした。この悔しさは1・2年生で晴らしてください。また、女子バスケット部は13日初戦敗退。サッカー部は2回戦で神戸高校に0-3で敗れました。お疲れ様でした。



15日からは3年生、16日からは1・2年生の中間考査が始まりました。現在の学習状況を確認するチャンスです。しっかりと頑張ってください。